



## 小浜西組地区に案内板設置される

小浜地区に旧町名を表示した案内看板が設置されていましたが、看板も破損がはげしくなっているものや、コンクリートの台座が見た目もよくないという理由で、新しく作り替えられることになりました。

今回作られた看板は、小浜市の情報発信などを行なう市民グループ「御食国若狭倶楽部」が市のいいところ小浜づくり協働推進事業の補助を受けて小浜地区の36カ所に設置されました。このうち小浜西組地区には9カ所あり、板塀等の雰囲気に合わせてバックの色は茶色になっており、景観に配慮した仕上がりになっています。

現在地から右や左に向かうとどんな名所や施設があるか表示されていて、今後小浜へ訪れてくださる人の手助けになればよいと思っています。



旧看板



新看板

## 岐阜県中津川市立第二中学校2年生 町並み保存資料館に来館

平成26年5月13日（火）中津川市立第二中学校の2年生40名が8グループに分かれて町並み保存資料館に立ち寄ってくれました。

ウォークラリーのチェックポイントの



1つであり、30分ほどの間に5人1グループで8グループが町並み保存資料館の石室に入るとい  
う大急ぎのウォークラリーでした。

12時20分頃に先頭のグループがどこからか  
やってきて『明治時代の町家を改修して資料館と  
して公開しています。大きな石室が残っています。  
商売の大切な物を火災にあわないように避難させ  
た場所』と説明をするやいなや、5人ずつのグ  
ループが次から次と交替で石室に入って、出てき  
た時の感想は「面白かった。こんなところに入り  
たかった。」という子もいれば「メッチャ怖か  
った。」「防空壕みたい。」「涼しかった。もっと居  
たかった。」と様々でした。

先生のお話では「1泊2日の宿泊研修で、ブルーパーク阿納でつり体験、魚さば  
き体験をするのが主な目的で、前日少し時間があるので小浜西組地区で何かできな  
いかということで、ウォークラリーを考えました。」ということでした。



ウォークラリーをする中学生



石室に入る生徒

## 恋するフォーチュンクッキー 若菜小浜 ver. 撮影会無事終了！



「恋チュン小浜制作組」による、AKB48の楽曲「恋するフォーチュンク  
ッキー（恋チュン）」の動画撮影が、去る4月13日、香取の翼のテラスで行われまし  
た。この日は天候もよく、また最終撮影日ということもあり、全体撮影には市民約  
500人が参加しました。小浜市出身でNHK教育テレビ「おかあさんとっしょ」  
9代目うたのおにいさんでおなじみの杉田あきひろさんも参加されており、撮影は  
尚一層盛り上がっていました。

撮影された動画は無事編集作業が終わり、5月1日から動画配信がされています。

映像には小浜市長をはじめ、市内のダンスキッズやよさこい愛好者など、呼びかけに賛同した方々が数多く登場します。また撮影現場は小浜の名所等であるので、小浜色満載の仕上がりとなっています。(西組名所の三丁町も出て来ますよ。)

ご覧になりたい方は、動画投稿サイト「YouTube」の「恋するフォーチュンクッキー若狭小浜ver.」で検索してみてください。



町並み月報に地域住民が自由に投稿できるコーナーです。

協議会までどしどしお寄せください。(町並み保存資料館ポストへ投函ください。)

## 町並み保存資料館の一日

K・Y (鹿島区)

朝、目が覚め晴天だと“今日はお客様が多いかな〜”と期待し、雨だと“少ないかも”と気がゆるんだりします。

ガツタリに腰を掛け、ツバメが飛び交う空を眺めながら「静かでいい所ですね。」「こういう所が本当の故郷だよ。こんな所に住みたいね。」としんみり話さ

れておられるのは横浜から来られた熟年の夫婦でした。中に入られて「都会の雑踏のなかで生活をしているので、ほっとしています。」と笑顔で言われました。しばらくして中年の男性から声をかけられ「いい町ですね。鯖街道はどこへ行けばよいですか?」と・・・。「熊川から保坂、朽木、花折れ峠の途中越えが有名で、この道を主に鯖街道と言っていますが、鯖街道には幾つもの道があり、最短距離の道としては上根来、鞍馬へ通じる針畑越えです。この道が面白そうですが、坂は厳しいですよ・・・。」など説明すると「挑戦します。行ってきます。」と折りたたみ式の自転車で、張りきって行かれました。又、東京からのご夫婦は「小浜は漁師町かと思っていましたが、町並みが整っていて歴史のまちですね。」と・・・。そういうお客様には、京極様の町並みづくりなどの説明をさせていただきました。

引札展を開催中には、大津から若い男性が「インターネットで知りました。趣味なんです。」と雨の降る中、資料館に来て下さり、感激したものです。又、戸締りをして帰ろうとしている時、敦賀から来られた男性が「引札に興味があって来ましたが、この資料館の場所が分からず、ぐるぐる回り、遅くなって



素材：四季の素材 十五夜より

しまいました。」と言われ、恐縮しながらもありがたいお客様だと感じました。

町並み保存資料館には一人もしくは二人連れのお客様が多く、北海道から九州まで全国から来てくださいます。イギリス、アメリカ、台湾など外国からの来館者もあり、その都度お客様の顔を見ながら建物、放生祭、三丁町等の説明をさせていただきます。<sup>いしむろ</sup>石室にはどなたもびっくりされ、どうしてこんな石室を作ったのですかと質問をされます。又、お寺が多いのはどうしてですか等、返答に困ることもたびたびです。

町並み保存資料館は平成9年に開館し、明治中期の町家を見学施設として再生したものです。北前船によって港町として栄え、町の人々が豊かな生活をした町を誇りに思い、来館される人にゆっくり休んでいただき「訪れて良かった。もう一度行ってみたい。」と思っただけのようおもてなしの心で案内、説明をさせていただきます。

この資料館は地域交流の場でもあります。雛人形、五月人形、趣味の作品、生花展等、地域住民の皆様のご好意によって、期日を限って展示しております。催し物や期日のお知らせは町並み月報をご覧ください。地域の皆様は元より、市民の皆様にも散歩のついでにお立ち寄りいただきたいと思っております。お待ちしております。



5月17日まで開催されていた鯉のぼりと五月人形展の様子

## 小浜西組町並み協議会からの

### ●お知らせ●

#### ■ 町並み保存資料館企画委員会より

\* 畑田喜久美さん(青井在住)のパッチワーク展を開催します

日時 5月26日(月)～6月13日(金)

午前9時～午後5時(火曜日休館)

鹿島の町並み保存資料館に足を運んで是非ご覧ください

#### ■ 小浜西組町並み協議会の通常総会を開催します

日時 6月6日(金)午後7時30分～

場所 若狭ふれあいセンター

多くの方の出席をお願いします

